

**リチウムイオン電池用バインダー製造設備の増強**  
**～経済産業省が蓄電池等の「供給確保計画」として認定～**

東亜合成株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：高村 美己志）は、電気自動車などに使用されるリチウムイオン電池用バインダー（以下、バインダー）の製造設備の増強を決定しましたので、お知らせいたします。

2017年から製造販売している当社の負極用バインダーは、電池の膨張抑制による長寿命化と高イオン伝導率による低抵抗化に優位性があります。

今般、製造設備の増強投資が、経済安全保障の観点から、蓄電池等の安定供給確保のための取組みに関する計画（供給確保計画）として経済産業省に認定されました。

当社は、製造条件の最適化や高効率化などの先進的な製造技術に基づいた設備を導入することで需要の拡大に対応し、モビリティ製品のさらなる強化に取り組んでまいります。

<認定された供給確保計画の概要>

1. 設置場所           : 名古屋工場
2. 完成時期           : 2025年12月
3. 内容
  - (1) 種類           : 生産基盤の整備、生産技術の導入・開発・改良
  - (2) 供給開始       : 2026年10月
  - (3) 生産能力       : 蓄電池 142GWh/年相当
4. 取組みを実施するために必要な資金の額       : 約38億円
5. 最大助成額                                       : 約13億円

以上

<本件に関するお問合せ先>

東亜合成株式会社 コーポレートコミュニケーション部 電話：03-3597-7215